Creative Enzymes®

カスパーゼ-10

Cat. No. EXWM-4239

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	カスパーゼ-10は、カスパーゼ-2 (EC 3.4.22.55)、カスパーゼ-8 (EC 3.4.22.61)、およびカスパーゼ-9 (EC 3.4.22.62) と同□に、イニシエーターカスパーゼです。カスパーゼ-8と同□に、カスパーゼ-10はN末端プロドメインに2つのタンデムデスエフェクタードメイン（DED）を含んでおり、これらはプロカスパーゼの活性化に関与しています。この酵素は、NF-κB生存シグナル伝達を損なわせ、細胞死プロセスを開始するRIPや、細胞の丸みやアポトーシス小体形成などのアポトーシスの形態的特徴に関連するPAK2など、カスパーゼ-8と共通の多くの重複基質を持っています。Bcl2タンパク質であるBidは、カスパーゼ-3 (EC 3.4.22.56)、カスパーゼ-8、カスパーゼ-10によってLys-Gln-Thr-Asp┼で切断され、プロアポトーシスのp15フラグメントを生成します。p15フラグメントはN-ミリストイル化され、ミトコンドリアからのシトクロムcの放出を促進します（これにより、内因性アポトーシス□路が開始されます）。Bidは、カスパーゼ-10およびグランザイムBによってさらに切断されますが、カスパーゼ-3やカスパーゼ-8によってはIle-Glu-Thr-Asp┼で切断されず、N-ミリストイル化されていないp13フラグメントを生成します。ペプチダーゼファミリーC14に属します。
別名	FLICE2、Mch4; CASP-10; ICE□アポトーシスプロテアーゼ4; アポトーシスプロテアーゼMch-4; FAS関連死因ドメインタンパク質インターロイキン-1β□換酵素2

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 3.4.22.63
CAS登□番号	189088-85-5
反□	P1の位置におけるAspの□格な要件があり、好ましい切断配列はLeu-Gln-Thr-Asp┼Glyです。
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。お客□の仕□に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。